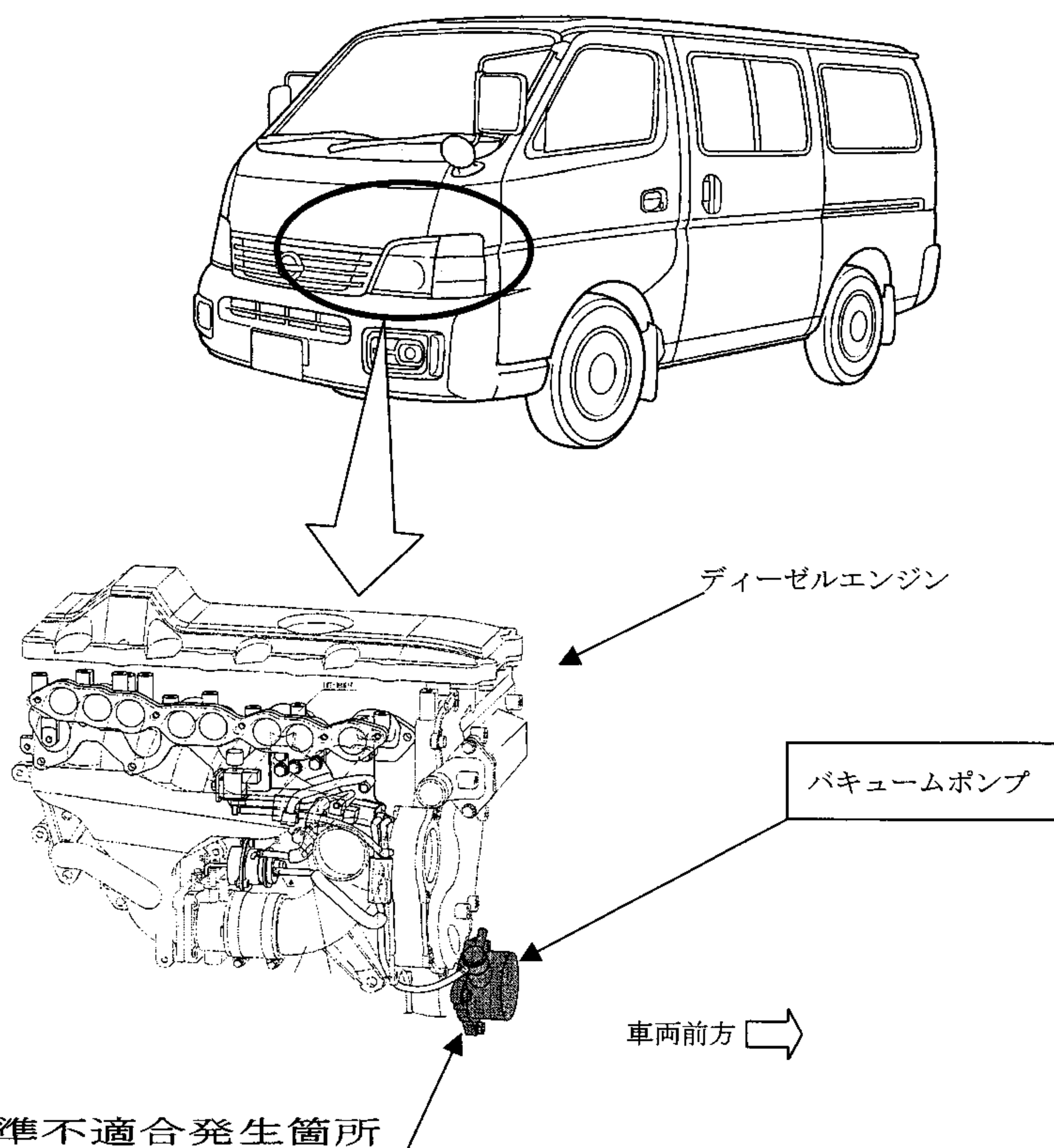


改善箇所説明図①



基準不適合発生箇所

バキュームポンプの内部構造及び強度が不適切なため、ポンプ内部のペーン（羽根）およびケースが破損して負圧が発生しなくなり、ブレーキ倍力装置が作動しなくなって、通常の踏力ではブレーキの効きが悪くなり、また、バキュームポンプを潤滑しているエンジンオイルが漏れて原動機の潤滑が不十分となり、原動機が停止して再始動が出来なくなるおそれがある。

改善の内容

全車両、当該バキュームポンプを対策品と交換する。

識別：黄色のペイントをバキュームポンプの下面に塗布する。

注： は、交換部品を示す。